

# 「佐世保市の廃校活用について」

---



**令和3年4月30日**  
**佐世保市企画部政策経営課**

---

# 目次

---

<b>1. 官民対話の目的と位置付け</b>	P1
<b>2. 旧戸尾小学校</b>	P3
(1) 官民対話に至る経緯	
(2) 土地・建物の概要	
(3) 活用に係る佐世保市の考え	
<b>3. 俵ヶ浦3校【旧俵ヶ浦小学校、旧庵浦小学校、旧野崎中学校】</b>	P10
(1) 官民対話に至る経緯	
(2) 土地・建物の概要	
(3) 活用に係る佐世保市及び地元の考え	
(4) 九十九島観光公園及び地域振興の現状	
<b>4. 今後のスケジュールなど</b>	P25
<b>5. 資料</b>	P29

---

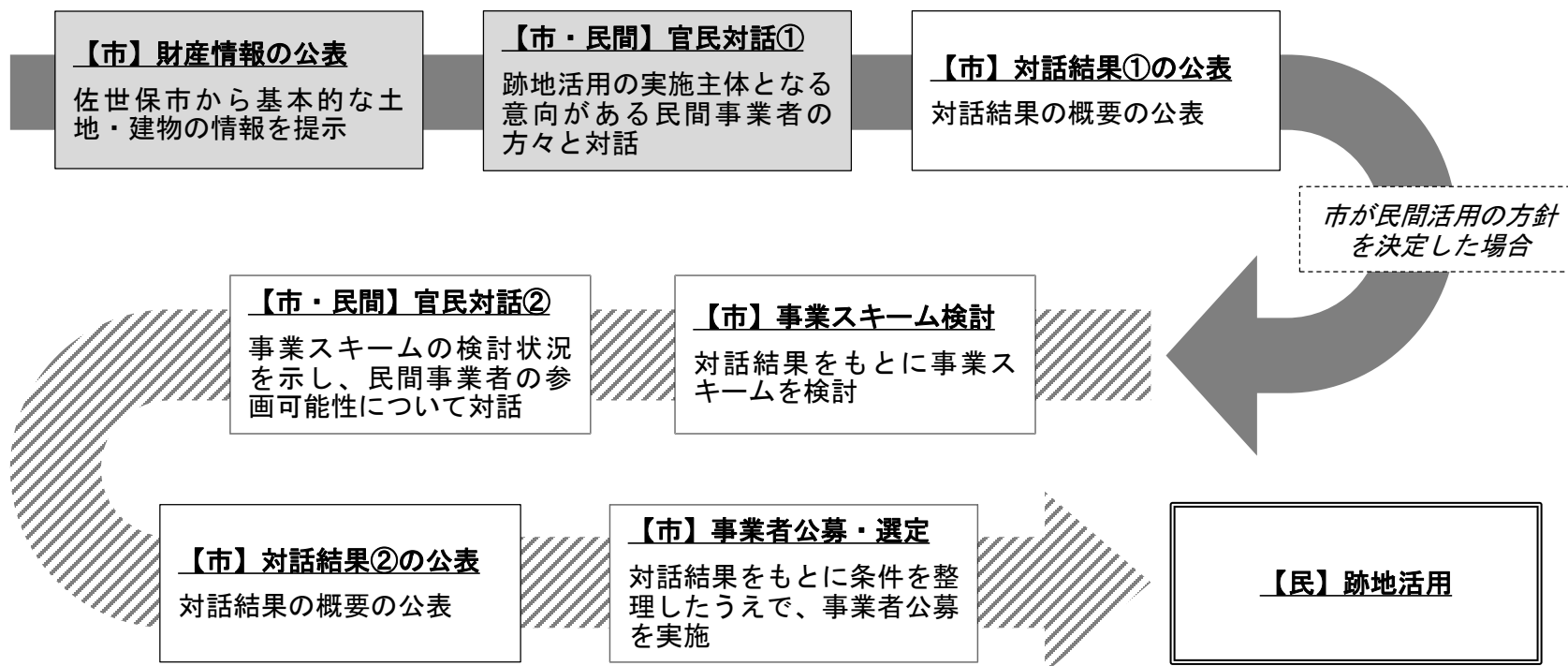
# 官民対話の目的と位置付け

# 1. 官民対話の目的と位置付け

## ○ 官民対話(マーケットサウンディング)の目的

- ✓ 市場性（民間活用の可能性）の確認
- ✓ 活用を検討している市有財産の情報発信
- ✓ 活用策検討に向けた意見交換

## ○ 今回の官民対話の位置付け



# 旧戸尾小学校について

## 2. 旧戸尾小学校

### (1) 官民対話に至る経緯

明治37年(1904年)	「佐世保高等小学校」が八幡谷から戸尾に移転
明治42年(1909年)	「戸尾尋常高等小学校」に改称
昭和22年(1947年) 4月	「佐世保市立戸尾小学校」に改称
平成13年(2001年) 3月	閉校
平成15年(2003年) 3月	戸尾小学校跡地利用計画検討委員会による 「戸尾小学校跡地利用計画報告書」が提出される
平成16年(2004年) 1月	「報告書」に基づき、平成21年度までを暫定利用期間として、「させぼ市民活動交流プラザ」や「させぼエコプラザ」などを漸次供用開始
平成20年(2008年) 12月	暫定利用期間の無期限延長を決定
令和2年(2020年) 11月～	本格利用の検討に向けたサウンディングの実施 事前説明 (31名、14企業・団体) 個別意見交換(3企業・団体)

# 2. 旧戸尾小学校

## (2) 土地・建物の概要

### ① 土地の概要

地番	地目	面積 (㎡)
佐世保市戸尾町125番1	学校用地	11,443.00
同 125番2	宅地	87.77
同 125番3	宅地	102.32
同 230番2	宅地	3.00
同 230番4	宅地	318.78
同 230番5	宅地	19.78
<b>合計</b>		<b>11,974.65</b>

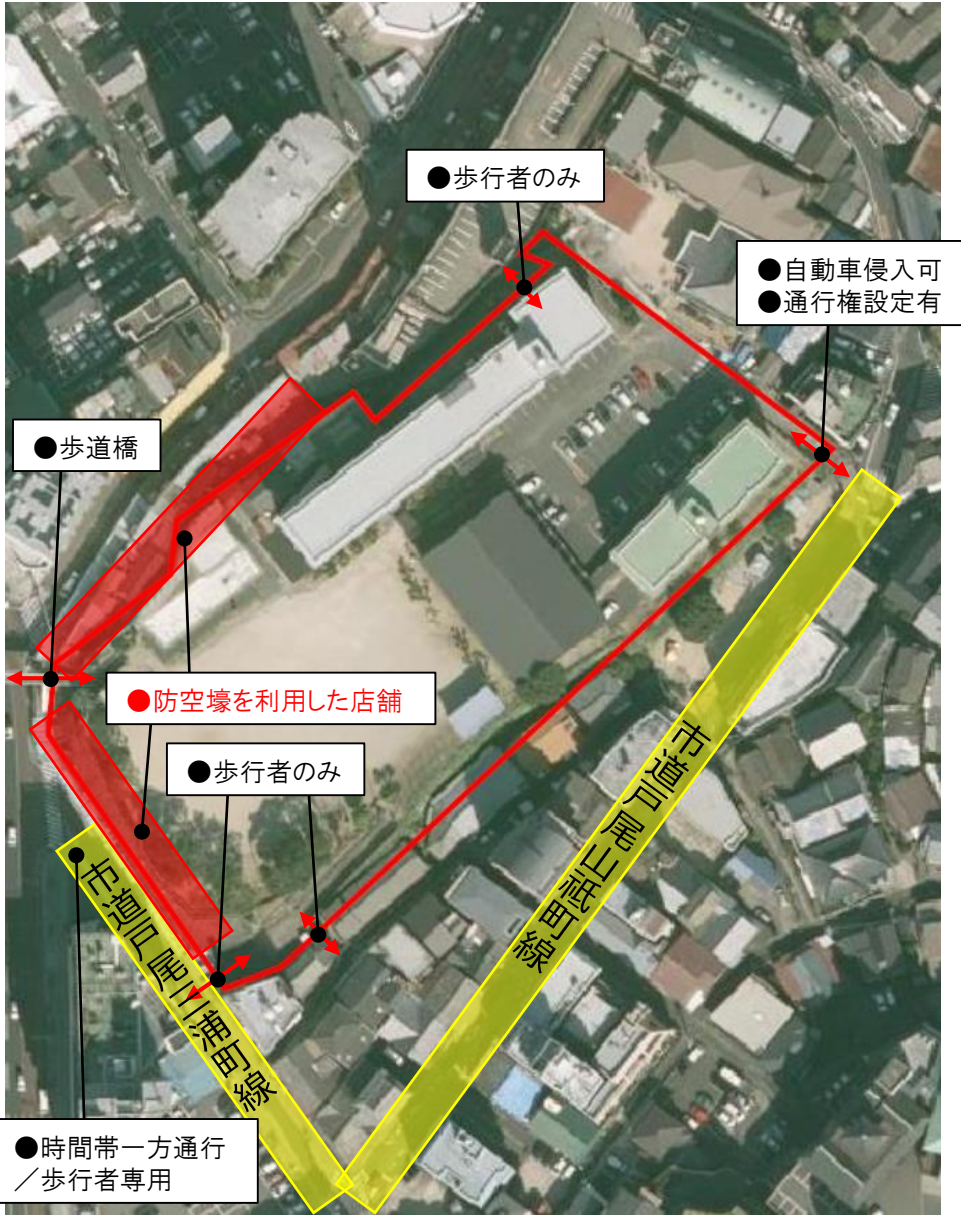
交通条件	JR佐世保駅から北へ約700m 戸尾中央通バス停至近
都市計画制限等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市街化区域</li> <li>・商業地域 建ぺい率80% 容積率400%</li> <li>・準防火地域 (建築基準法第22条指定区域)</li> <li>・風致地区の指定なし</li> <li>・敷地の一部が土砂災害警戒区域 (地滑り) に指定</li> <li>・宅地造成工事規制区域内</li> </ul>





# 2. 旧戸尾小学校

画地条件	<ul style="list-style-type: none"> <li>・接続道路との関係：道路面よりも0～8m高い</li> <li>・間口・奥行：間口約60m 奥行約160m</li> <li>・形状：不整形</li> <li>・地勢：段差有、斜面含む</li> </ul>
道路条件	<ul style="list-style-type: none"> <li>・敷地南側が市道戸尾三浦町線（幅員9m）に接道</li> <li>※ 接道する市道は西側から東側への一方通行かつ10時～19時は歩行者専用</li> <li>※ 現状、フェンスが設置されており、自動車は侵入不可</li> <li>・敷地北側に東側の市道戸尾山祇町線に通じる通路（幅員3.5m）有り</li> <li>※ 現状、この通路からのみ自動車が侵入可能</li> </ul>
相続税路線価	南側市道（市道戸尾三浦町線） 125,000円/m <sup>2</sup> （平成30年）
その他	<ul style="list-style-type: none"> <li>・敷地内東側の通路は、隣接する寺院及び幼稚園利用者の通行権を認めている</li> <li>・敷地南側の市道に接する面、及び敷地西側の市道に接する面の一部については、当該面から敷地内に約15mの範囲において地下に空洞（防空壕）が存在し、それぞれが店舗（西海市場／とんねる横丁）として営業している</li> </ul>





# 2. 旧戸尾小学校

## ② 建物の概要

●給食室  
・S造 ・1階建  
・81㎡ ・築64年  
※ 構造を一にする階下  
(普通財産)を民間の空手  
道場として貸し付けている

●管理員室  
・W造 ・1階建  
・64㎡ ・築58年

●プール ＊解体済

●プール更衣室  
・CB造 ・平屋建  
・22㎡ ・築29年



●A校舎  
・RC造 ・3階建  
・2,484㎡  
・築62～65年

●B校舎  
・RC造 ・3階建  
・1,153㎡ ・築66年

●体育館  
・S造 ・2階建  
・698㎡ ・築61年  
※ 新耐震基準を満たして  
いない

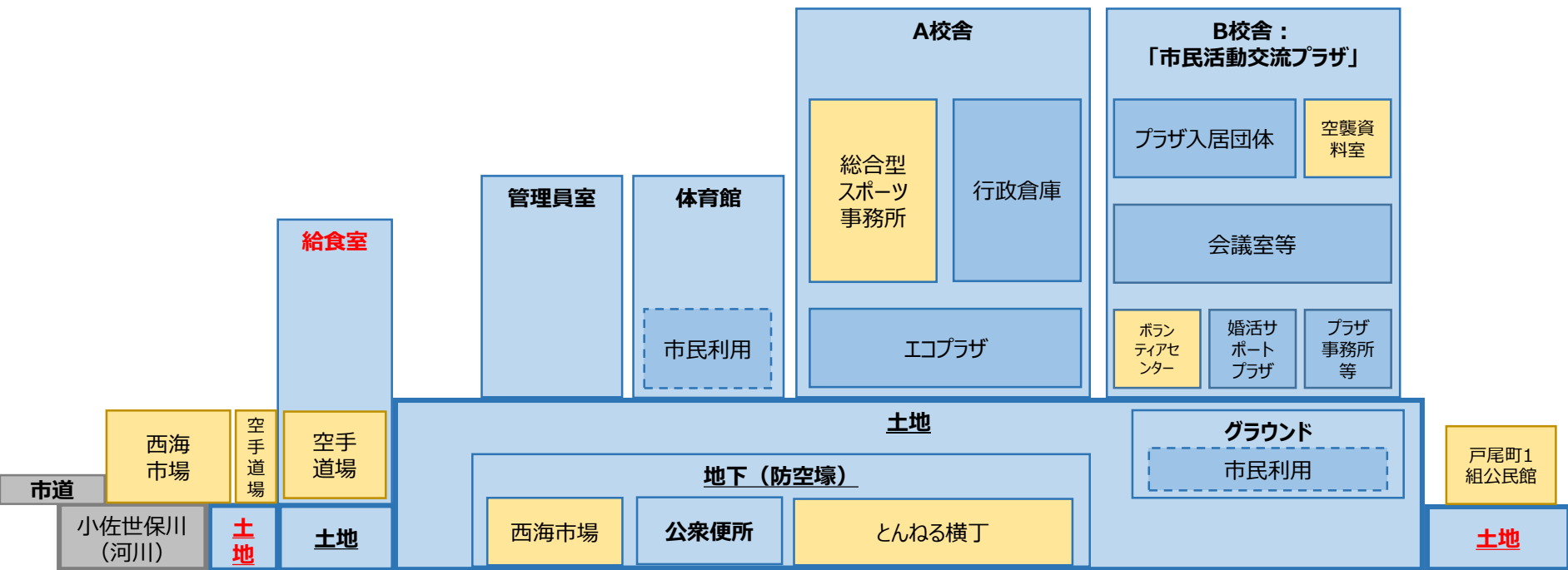
●体育倉庫  
・W造 ・平屋建  
・49㎡ ・築31年



A校舎及びB校舎は、平成19年度に実施した耐震診断業務においてともに新耐震基準を満たすことが確認されているものの、コンクリートの中性化が鉄筋位置まで進行していることが示唆されている

# 2. 旧戸尾小学校

## ③ 土地・建物の利用状況概念図



**【凡例】**

ブルー／行政利用	黒字太字／行政（教育）財産
イエロー／民間（非行政）利用	赤字太字／普通財産
グレー／その他	下線有／土地等
	下線無／建物（機能）

## 2. 旧戸尾小学校

### (3) 活用に係る佐世保市の考え

- ✓ **現時点で土地・建物の貸付／売却について確定した方針は無い**
  - ▶ どのような条件であれば活用が考えられるか事業者の考えをお聞かせください
- ✓ **現時点で利活用の内容を限定する市の考えは無い**
  - ▶ 例えば、“住宅は不可”など、現時点でお聞かせいただく民間事業者の利活用アイデアに優先する市の方針等はありません
  - ▶ 土地の条件等を確認いただいたうえで、自由な利活用アイデアをお聞かせください
- ✓ **民間事業者に主体的に関与してほしい**
  - ▶ 市への提言（佐世保市が利活用主体となることを前提としたアイデア）ではなく、民間事業者が主体となることを前提とした利活用アイデアを望みます
- ✓ **（できれば）中心市街地活性化や地域に貢献するような事業アイデアを期待**



対話により確認したい

# 俵ヶ浦3校について

### 3. 俵ヶ浦3校

#### (1) 官民対話に至る経緯

##### ① 旧俵浦小学校

明治12年(1879年)	「山口小学校(現相浦小学校)」の俵浦分校として創立
明治20年(1887年)	「尋常山口小学校俵ヶ浦分校」に改称
明治22年(1889年)	山口小学校から分離し、「尋常俵ヶ浦小学校」として独立
昭和22年(1947年)	「佐世保市立俵浦小学校」に改称 「佐世保市立俵浦中学校」が併設
昭和27年(1952年)	中学校との併設を解消
平成29年(2017年) 3月	閉校
平成29年(2017年)	6月 1日 俵ヶ浦半島廃校利活用計画の策定に係る進め方の確認 6月26日 現地調査結果、施設の基本的情報の共有 7月～9月 住民を集めてのワークショップ(3回実施) 10月24日 廃校利活用条件、3校の活用テーマや役割分担 11月23日 西友枝体験交流センター「ゆいきらら(福岡県築上郡上毛町)」視察 12月21日 廃校利活用のSWOT分析、コンセプト、利活用事業者のイメージ検討 2月21日 廃校利活用計画のまとめ ⇒ <b>地元が主体的に管理は不可の結論</b>
令和2年(2020年) 11月	本格利用の検討に向けた官民対話の実施



### 3. 俵ヶ浦3校

#### ② 旧庵浦（いおのうら）小学校

明治11年(1878年)	「佐世保小学校庵浦分校」として創立
明治25年(1892年)	「庵浦尋常小学校」に改称
昭和22年(1947年) 4月	「佐世保市立庵浦小学校」に改称
平成29年(2017年) 3月	閉校
平成29年(2017年) 6月 1日 俵ヶ浦半島廃校利活用計画の策定に係る進め方の確認 6月26日 現地調査結果、施設の基本的情報の共有 7月～9月 住民を集めてのワークショップ(3回実施) 10月24日 廃校利活用条件、3校の活用テーマや役割分担 11月23日 西友枝体験交流センター「ゆいきらら(福岡県築上郡上毛町)」視察 12月21日 廃校利活用のSWOT分析、コンセプト、利活用事業者のイメージ検討 2月21日 廃校利活用計画のまとめ ⇒ <b>地元が主体的に管理は不可の結論</b>	
令和2年(2020年) 11月	本格利用の検討に向けた官民対話の実施

### 3. 俵ヶ浦3校

#### ③ 旧野崎中学校

昭和22年(1947年)	「佐世保市立俵浦中学校」として創立 「佐世保市立俵浦小学校」に併設
昭和26年(1951年)	木造新校舎完成により移転 小学校との併設解消
昭和47年(1972年) 4月	「佐世保市立野崎中学校」に改称
平成28年(2016年) 3月	閉校
平成29年(2017年)	6月 1日 俵ヶ浦半島廃校利活用計画の策定に係る進め方の確認 6月26日 現地調査結果、施設の基本的情報の共有 7月～9月 住民を集めてのワークショップ(3回実施) 10月24日 廃校利活用条件、3校の活用テーマや役割分担 11月23日 西友枝体験交流センター「ゆいきらら(福岡県築上郡上毛町)」視察 12月21日 廃校利活用のSWOT分析、コンセプト、利活用事業者のイメージ検討 2月21日 廃校利活用計画のまとめ ⇒ <b>地元が主体的に管理は不可の結論</b>
令和2年(2020年) 11月	本格利用の検討に向けた官民対話の実施

# 3. 俵ヶ浦3校

## (2) 土地・建物の概要

### ① 位置



<p>交通条件</p>	<p>JR佐世保駅から南西へ約12 km (旧野崎中) 野崎バス停至近</p>
<p>都市計画制限等</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市街化調整区域</li> <li>・風致地区の指定</li> </ul>





# 3. 俵ヶ浦3校

## ② 3校の特性 【旧俵浦小学校】

**（施設概要）**  
 全体敷地 / 11,467 m<sup>2</sup>  
 建物敷地 / 3,935 m<sup>2</sup>  
 建物構造 / RC造、3階建て、改築（S62.7）  
 通信基盤 / 光ハイブリッド（テレビ佐世保）  
 駐車場 / 約20台程度  
 運動場 / 3,500 m<sup>2</sup>

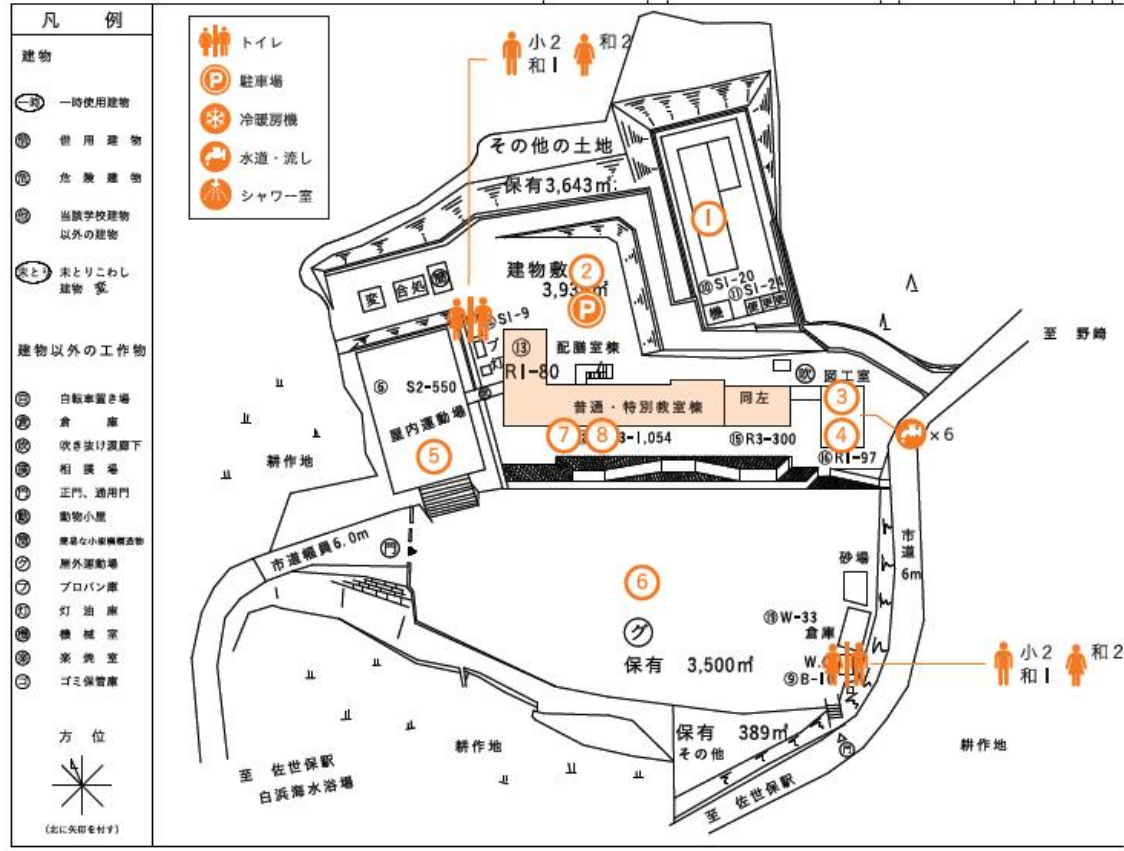
- ・ 廃校の中では新しく綺麗で、汚れや校舎の痛みも少なめ。
- ・ 佐世保湾に面した高台に位置し、開放感がある。
- ・ 佐世保湾に面して教室が1列に並び、多くの教室から海が望める。
- ・ 敷地全体として高低差のある立地である。
- ・ 配膳室が駐車場に面しており、積み下ろしに便利な配置。
- ・ 廊下・部屋とも木床が多く、温もりがある。
- ・ 図工室、理科室、図書室、音楽室など、特徴的な部屋が多い。



① プール。



② 校舎の山側に高低差が存在。駐車場。



全体平面図 S=1/1000



③ 図工室内観。再利用の価値あり。



④ 図工室外観。



⑤ 屋内運動場。ステージと控入室がある。



⑥ 運動場。佐世保湾が見渡せる。



⑦ 運動場と校舎の間には高低差が存在。



⑧ 佐世保湾に面して並び教室の配置。

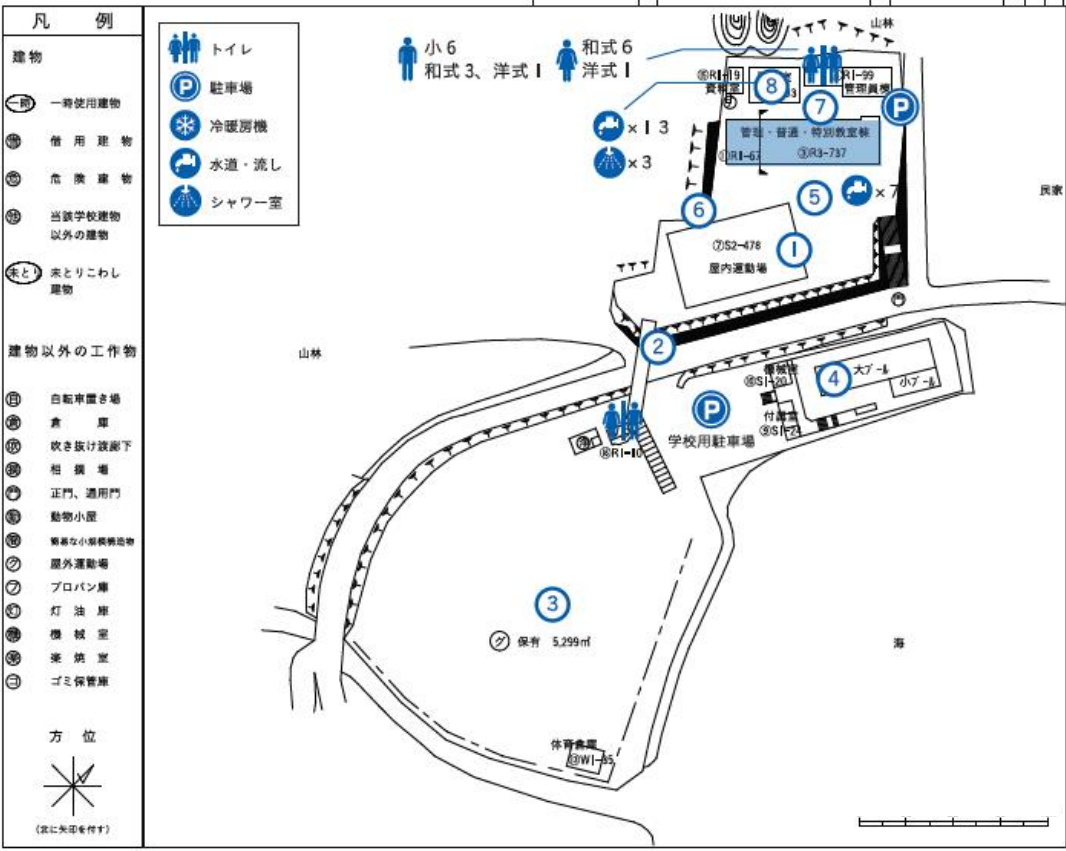
# 3. 俵ヶ浦3校

## ② 3校の特性 【旧庵浦小学校】

**（施設概要）**

全体敷地 / 7,997 m<sup>2</sup>  
 建物敷地 / 2,510 m<sup>2</sup>  
 建物構造 / RC造、3階建て、耐震改修（H22.11）  
 通信基盤 / NTT光通信（地元ヒアリングより）  
 駐車場 / 約5台程度（道路沿いに学校用駐車場あり）  
 運動場 / 5,299 m<sup>2</sup>

- ・ 廃校3校の中では最もコンパクトな校舎である。
- ・ 古い校舎の割には汚れや痛みは目立たず、再利用が可能。
- ・ 入り江に面した校舎で海がよく見え、静かな環境である。
- ・ 校舎入口と道路の間に高低差があり、また運動場がやや離れた立地のため歩道橋が架けられている。
- ・ 部屋や廊下は木の温もりがあり、コンパクト。部屋によっては、エアコン、水まわりが充実。配膳室は再利用が十分可能。



全体平面図 S=1/1000



①屋内運動場。ステージ・控室あり。



②運動場へつながる歩道橋。



③広大な運動場。海と隣接する。



④プールの。先には入江の風景が望める。



⑤屋内運動場と校舎をつなぐ中庭空間。



⑥焼き物の窯場。



⑦管理員室、配膳室、資料室の並び。



⑧配膳室は再利用可能。



# 3. 俵ヶ浦3校

## ② 3校の特性 【旧野崎中学校】

### （施設概要）

全体敷地 / 13,581 ㎡  
 建物敷地 / 6,453 ㎡（保有地含む）  
 建物構造 / RC造、3階建て、改築（S59.7）  
 通信基盤 / 光ハイブリッド（テレビ佐世保）  
 駐車場 / 約 15 台程度  
 運動場 / 7,128 ㎡

- ・ 廃校の中で最も規模が大きい。工作技術室やランチルーム、管理員室、図書室など特徴的な部屋が多く、トイレ・設備も充実。
- ・ 汚れや校舎の痛みはやや目立つ。
- ・ 佐世保湾に面した高台に位置し、開放感のある校舎である。
- ・ 佐世保湾に面して教室が配置され、多くの教室から海が望める。
- ・ 施設の間高低差はほぼなく、移動しやすい。
- ・ 車では、佐世保市街地、震海峰やつくも苑跡地に最も近接。



①建物外観と駐車場。



②屋内運動場へ繋がる通路。



③工作技術室。レトロな雰囲気が良い。



④1F部室の更衣室。



⑤2Fのバルコニー。



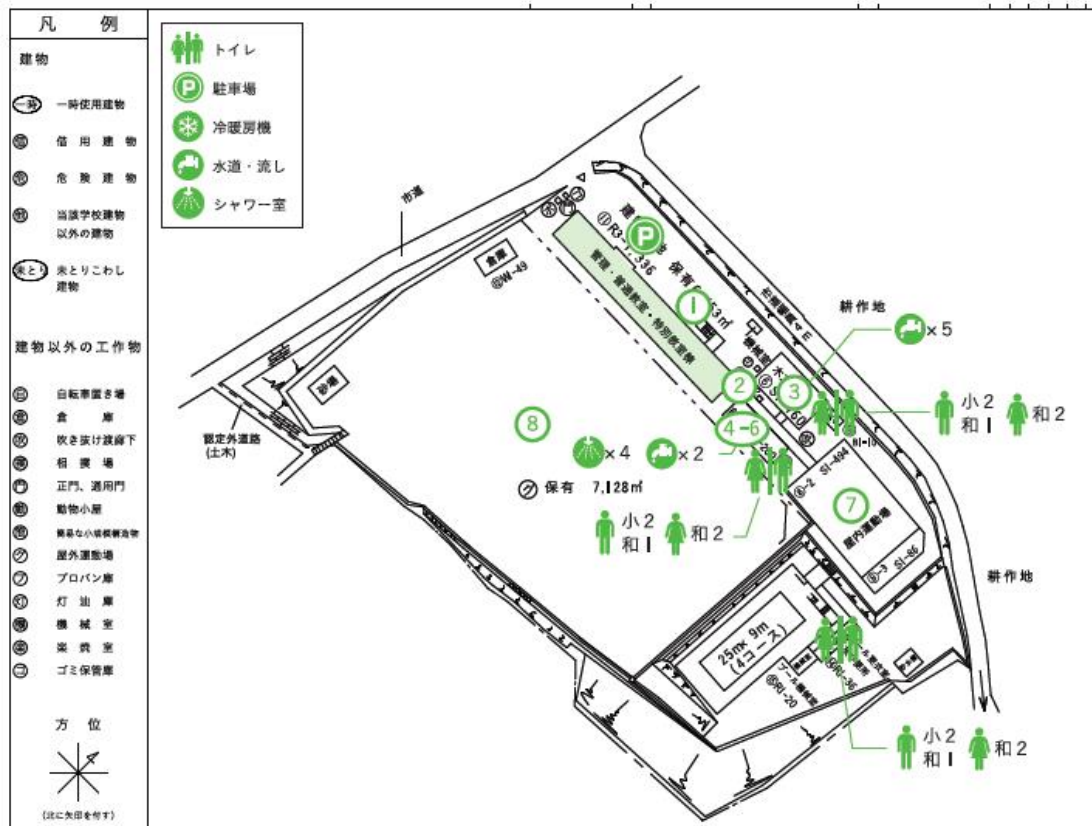
⑥休憩できる2Fのランチルーム。



⑦屋内運動場。ステージ・控室あり。



⑧広大な運動場。佐世保湾が望める。



全体平面図 S-I/1000

# 3. 俵ヶ浦3校

## ③ 3校の特性比較

	旧庵浦小学校	旧俵浦小学校	旧野崎中学校
外観			
建築年（校舎）	昭和42年（管理・普通・特別教室棟）	昭和63年（普通・特別教室棟）	昭和60年（管理・普通教室・特別教室棟）
改修年	耐震改修（平成22年）	耐震補強工事（平成24年）	耐震補強工事（平成24年）
建築構造（校舎）	RC造、3階建て	RC造、3階建て	RC造、3階建て（目視）
全体敷地	7,997㎡	11,467㎡	13,581㎡
建物敷地	2,510㎡（最もコンパクト）	3,935㎡	6,453㎡（保有地含む）
運動場	5,299㎡	3,500㎡	7,128㎡
駐車場	約5台程度。但し坂の下に公民館所有の土地あり。	約20台程度。	約15台程度。
通信インフラ	100Mbps	100Mbps	100Mbps
車アクセス	○佐世保市街地から近い。	△佐世保市街地からは最も遠い。	◎佐世保市街地、鳳海峰、つくも苑に最も近接。
トイレ	小6、和式9、洋式2（運動場トイレは未確認）	小15、和式20、洋式6	小15、和式16、洋式5
冷暖房機	4	6	5
水道・流し	50	74	54
シャワー	3	2	5
景観	○（2Fから上階は海がはっきり見える）	◎（どの階からも海が見渡せる）	○（2Fから上階は海がはっきり見える）
バリアフリー	×（校舎と運動場に段差あり）	×（校舎と運動場に段差あり）	○（校舎と運動場は段差がなく移動しやすい）
配膳室	○（設備が整い、再利用可能）	◎（設備が整い、駐車場に面していて便利が良い）	○（設備が整い、再利用可能）
部屋数（別棟施設含む）	14部屋	21部屋	28部屋
維持管理コスト※	約330万円（平成28年度実績）	約350万円（平成28年度実績）	約250万円（平成27年度実績）

※浄化槽法定検査、建物定期点検、建物共済、消防設備、電気工作物、浄化槽維持、機械警備、鍵管理、貯水槽清掃、プール浄化槽、水光熱費（電気、水道、ガス、電話）

### 3. 俵ヶ浦3校

#### (3) 活用に係る佐世保市及び地元の考え

##### ① 佐世保市の考え

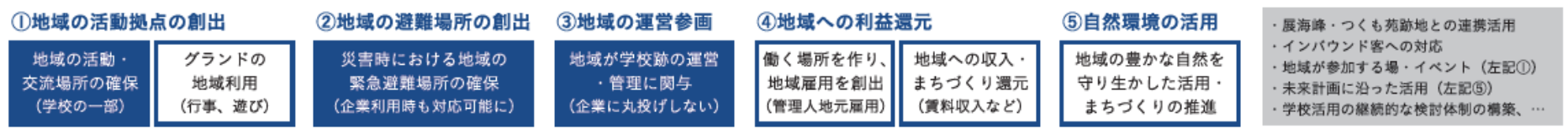
- ✓ **現時点で土地・建物の貸付／売却について確定した方針は無い**
  - ▶ どのような条件であれば活用が考えられるか事業者の考えをお聞かせください
- ✓ **民間事業者に主体的に関与してほしい**
  - ▶ 市への提言（佐世保市が利活用主体となることを前提としたアイデア）ではなく、民間事業者が主体となることを前提とした利活用アイデアを望みます
- ✓ **現時点で利活用の内容を限定する市の考えは無いが、可能な限り地元要望に応えたい**
  - ▶ 現時点で利活用内容に関する市の方針等はありませんので、土地の条件等を確認いただいたうえで、自由な利活用アイデアをお聞かせください
  - ▶ ただし、本市は地元からの要望（P20～21）を受けているので、できるだけこれにコミットしたアイデアを望みます
- ✓ **九十九島観光公園の整備（P22）と連携し、相乗効果を生んでほしい**

**九十九島観光公園及び俵ヶ浦半島振興を行う地域住民と連携し、相乗効果を得られるような事業アイデアがベスト**



# 3. 俵ヶ浦3校

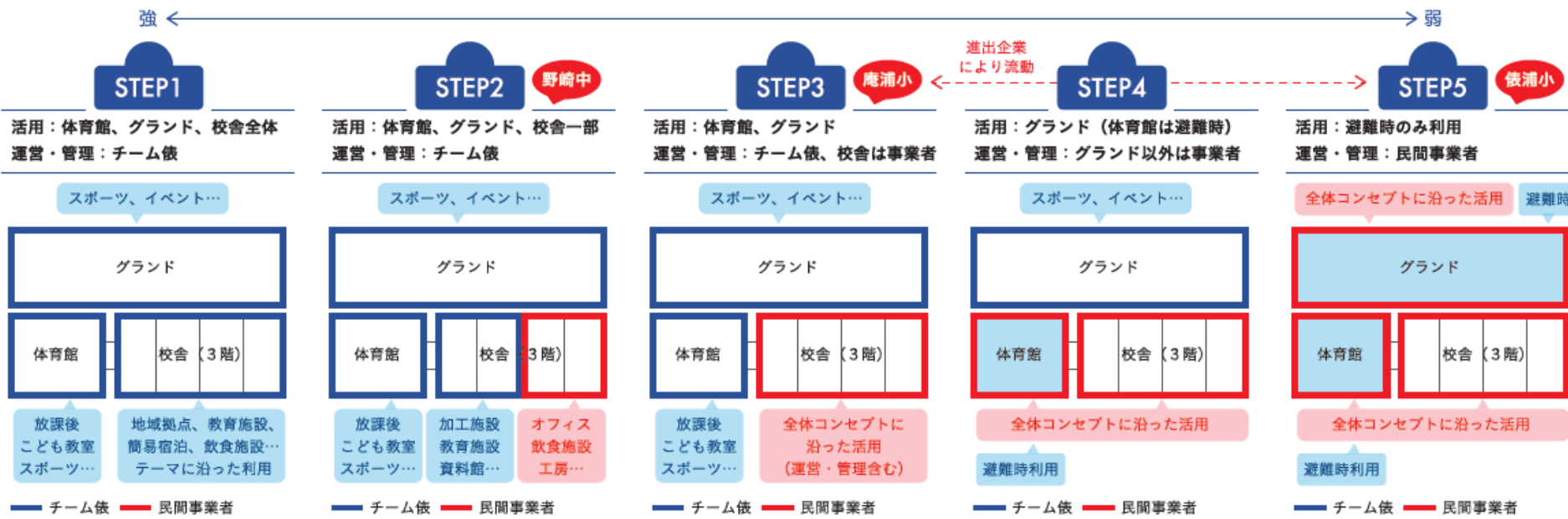
## ② 地元の考え（その1）



（利活用条件に対する学校部会議での主な意見）

- ・農福連携など、グラウンドに構造物を立てる企業の進出を認めるかどうか。
- ・つくも苑の進出企業のオフィスの利用が望めないか（鹿浦小）→時期が遅くなるという問題がある。
- ・企業ならどこでも良いわけではなく、地元としての活用条件をしっかりと提示していくことが必要。
- ・企業の進出や一般客の利用を考えると、駐車場の確保は不可欠（グラウンド or 周辺に駐車場用地を確保）。
- ・地元の優先したいことと企業進出・地域雇用を考えると、詳細な活用条件について天秤にかけられることも必要。
- ・地域と企業が話し合いながら、連携できる形・条件を定めていくことも必要ではないか。
- ・地元で管理する部分と企業進出（募集）を棲み分け、地元で管理する部分をまずはきちんと詰めていく。
- ・グラウンド全体を地域が利用する頻度は年に数回程度。
- 現在、地域でどれくらいグラウンドや体育館を利用しているのか、公民館長を通じて利用状況を把握し、グラウンド・体育館を地域としてどの程度使うか、段階的な検討が必要である。
- ・地域と企業、地域外利用者が共用できるようなグラウンドの活用方法も視野に入れる。
- ・事業選定の仕方については、いくつか方法はある。チーム依だけが責任を負うのは重い、佐世保市や専門家の協力を得ながら進めていくのが良い。
- ・学校個別にPRして募集するよりも、俵ヶ浦半島として3校一体的にPRして募集していく方が良い。

（廃校利活用における地元の関わり、活用・管理の範囲に関する段階的イメージ）



# 3. 俵ヶ浦3校

## ② 地元の考え（その2）

廃校の利活用は、半島への人口交流・地域経済・起業・定住を一体的に生み出す半島活性化の生命線

俵ヶ浦半島の強み・チャンスを生かしきれぬかが、廃校利活用への注目を集め、集客・人材誘致につなげる最大のポイント

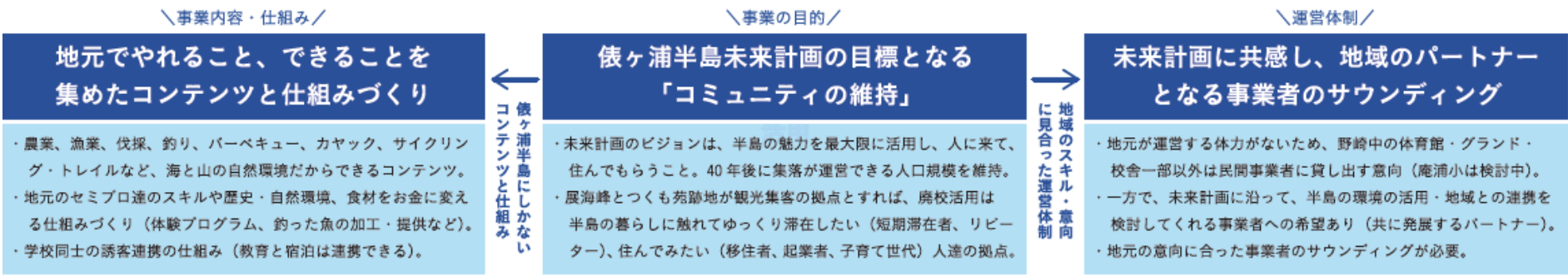
俵ヶ浦半島・3校に共通する廃校利活用コンセプト

**自然**  
地形美・景観  
生態系・植生  
海幸山幸

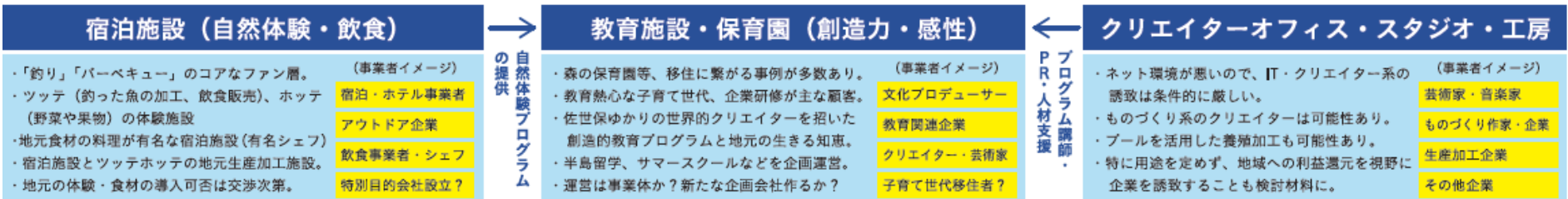
**創造力**  
デザイン・芸術  
音楽・自然体験  
ものづくり

### 「自然 × 創造力」自然と共に生き、感性を育む俵ヶ浦半島

働き方・環境を重視する起業家、自然をテーマにした企業、自分で旅をカスタマイズしたい旅行者、子育て環境を大切にしたい若者世代など、暮らし方・過ごし方・働き方・育て方にこだわる層をターゲットに、将来目標である「定住人口の増加」につながる活用テーマを考える。



事業のコンテンツ・仕組み・運営体制作りに向けたイメージと今後の課題



地元要望への対応の可否も含め、対話により確認したい



# 3. 俵ヶ浦3校

## (4) 九十九島観光公園及び地域振興の現状

### ① 九十九島観光公園の現状

⇒ 令和3年3月28日供用開始



✓ コロナ禍の影響により、R2年度実施予定の観光客受入施設の整備を凍結

● 九十九島動植物園（森きらら）の移転検討を含めた、この公園の活用策について継続検討中。

- 九十九島観光の新たな拠点
- 俵ヶ浦半島のゲートウェイ機能



# 3. 俵ヶ浦3校

## ② 地域振興の現状（その1）

### 一般社団法人チーム俵・俵ヶ浦半島活性化プロジェクト これまでの取組みと成果

	H28年度	H29年度	H30年度	R1 (H31)年度
<b>ご当地部</b> ■ ツッテホットの運営 ・商品販売・軽飲食提供 ■ 軽飲食品の開発 ・依コロッケ等 ■ 半島名物の開発 ・季節のおこわ開発 ■ 生産者との連携（ハーブPJT） ・意見交換会、和薄荷栽培  <b>トレイル部</b> ■ ウォーキングイベント開催 ・コスモス、菜の花ウォーク ■ 草刈り・伐採 ・県道草刈受託、景観伐採 ■ 木のものづくりプロジェクト ・バードコールその他商品開発  <b>住まい部</b> ■ 空き家活用検討 ・空き家調査、活用方法の検討等 ■ 移住者受入・相談 ・移住相談の受付  <b>宣伝部</b> ■ チラシによる情報発信 ・俵ヶ浦半島 Times 等の発行 ■ ホームページの運営 ・俵ヶ浦半島ホームページ ・SNS  <b>学校部</b> ■ 廃校活用の検討 ・廃校活用計画策定 ・外部事業者との連携模索  <b>その他</b> ■ 体験プログラムの実施 ・遊漁船の運航	俵ヶ浦半島未来計画の策定	<b>開店準備</b> ・リノベーションの検討、店舗や商品のブランディング、地域住民が参加する仕組みの構築  <b>看板商品の開発</b> ・依コロッケやフィッシュ＆チップスの開発。 ・試作やイベント時のテスト販売	<b>ツッテホット運営</b> ・ツッテホット開店 ・クルーズ船客の対応、商品充実 ・売り場リニューアル  <b>商品の提供・改善</b> ・ツッテホット開店	<b>ツッテホット運営</b> ・ツッテホット酒場の開催 ・外部協力者との連携  <b>商品の提供・改善</b> ・季節商品の開発・提供  <b>地元お母さん方と連携した商品開発</b> ・季節のおこわ商品開発 ・コスモスウォーク時の試作販売  <b>ハーブの生産・販路開拓</b> ・栽培、ハーブティ等の試作
		<b>ウォーキングイベント支援（協議会主催）</b> ・コスモスウォーク開催 ・菜の花ウォーク開催	<b>ウォーキングイベントの企画開催</b> ・コスモスウォーク開催 ・菜の花ウォーク開催	<b>ウォーキングイベントの企画開催</b> ・コスモスウォーク開催
		<b>トレイルコースの整備</b> ・ルート上の草刈り、ふれあい工房裏手の伐採	<b>トレイルコースの整備</b> ・ルート上の草刈り、伐採木の片付け	<b>トレイルコースの整備</b> ・県道草刈りの受託、ルート上の草刈り
		<b>伐採木の活用</b> ・伐採木を活用したベンチ作り ・菜の花ウォークでのベンチ設置	<b>伐採木を活用した商品開発</b> ・バードコールの商品開発、その他商品の検討	<b>伐採木を活用した商品開発</b> ・バードコールの商品開発、その他商品の検討
		<b>空き家の調査等</b> ・空き家の調査 ・空き家活用の啓発 ・お掃除ワークショップ ・許可条件の助益	<b>空き家の調査、活用方法の検討</b> ・空き家の調査 ・お試し居住受入方法の検討	<b>移住体験施設の検討</b> ・空き家や草を活用した移住体験施設検討
		<b>移住相談対応</b> ・移住希望者の案内	<b>移住相談対応</b> ・移住希望者の案内	<b>移住相談対応</b> ・移住希望者の案内
		<b>俵ヶ浦半島 Times の発行・発信</b> ・俵ヶ浦半島 Times によるまちづくり活動の発信（年4回）	<b>俵ヶ浦半島 Times の発行・発信</b> ・俵ヶ浦半島 Times によるまちづくり活動の発信（年4回）	<b>まちづくりかわら版の発行</b> ・かわら版による半島住民向け情報発信
		<b>HP や SNS による情報発信</b> ・俵ヶ浦半島 Facebook の開設・運用 ・俵ヶ浦半島ホームページの開設	<b>HP や SNS による情報発信</b> ・俵ヶ浦半島 HP や SNS を通じた情報発信 ・俵ヶ浦半島 HP のリニューアル	<b>HP や SNS による情報発信</b> ・俵ヶ浦半島 HP や SNS による情報発信 ・ブログ記事やインタビュー企画の実施
		<b>廃校利活用計画の策定</b> ・ワークショップの開催 ・活用事例の調査	<b>外部事業者との連携</b> ・東京と俵世保ミーティングの開催 ・半島ツアー&アイデアソンの開催	<b>体験プログラムの実施</b> ・遊漁船資格の取得 ・外部事業者との連携手法検討
			<b>体験プログラムの検討</b> ・体験プログラムの企画検討 ・モニターツアーの実施	



# 3. 俵ヶ浦3校

## ② 地域振興の現状（その2）

2017-2019

俵ヶ浦半島の主な既存プロジェクト

地域資源・住民スキルを生かしたまちづくりへの挑戦

ハーブプロジェクト

半島キッチンツツテホッテ

食の商品開発プロジェクト



木のものづくりプロジェクト

展海峰ウォーキング

遊漁船運行・釣り体験



空き家活用プロジェクト

情報発信



課題

半島独自のプロジェクトの芽は出たが、事業としてどう持続させるかが課題

展望

「挑戦する」から「継続する」へ  
「半島に来る」から「半島に滞在する」へ

2020

体験プログラム、観光モニターツアー  
来訪者に提供可能な地域ビジネスへ

釣り体験プログラム

農業収穫体験プログラム



半島ハーブの商品化・販促

伐採木の商品化・販促



ウォーキングイベント継続

モニターツアーの開催



将来

各事業ごとに少しずつ収益を作っていく、チーム俵を中心に持続可能なまちづくりへ

# 今後のスケジュールなど

## 4. 今後のスケジュールなど

### (1) スケジュール

① オープンサウンディング (@PPPプラットフォーム)

本日

② 廃校情報の公表／個別サウンディング受付

11/12 (木) ~ 1/29 (金)

③ 個別サウンディング実施 (期間中随時)

11/19 (月) ~

④ サウンディング結果の公表

2/20 (金) 以降

⑤ サウンディング結果を踏まえた活用方針の検討



## 4. 今後のスケジュールなど

### (2) 個別サウンディングについて

#### ● 申し込み方法

廃校情報（本資料）と同時に市ホームページにおいて公開するエントリーシートに必要な事項を記入のうえ、下記連絡先にメールにて送付してください。

#### ● 日程調整

エントリーシート記載の希望日程を基に調整をさせていただきます。

※ 本市にお越しいただいたうえでの対面による対話、TV会議（本市システムを利用）での非対面による対話のいずれも対応できます

#### ● 問い合わせ

下記担当にて対応いたします。

##### 【問い合わせ先】

佐世保市 企画部政策経営課

住 所：〒857-8585 佐世保市八幡町1-10

電 話：0956-24-1111

E-mail：seisak@city.sasebo.lg.jp

担当：戸尾小学校に関すること・・・川口【内線2427】

俵ヶ浦3校に関すること・・・嘉福（かふく）【内線2430】

## 4. 今後のスケジュールなど

### (3) 個別サウンディングに係る留意事項

- ✓ 今後、廃校を民間活用することとなった場合において、今回の官民対話の参加実績が事業者選定の過程で優位性をもつものではありません
- ✓ 個別サウンディングの参加に要する費用は全て民間事業者の負担とします
- ✓ 対話にあたって説明資料等の提出は必須ではありませんが、円滑な対話のために必要と考えられる場合はご提供ください
- ✓ 現地見学会を開催する予定はありません
  - \* 戸尾小学校は、現在の土地利用の状況や建物の外観等については、利用者に配慮いただいたうえで、自由に見学いただいております
  - \* 俵ヶ浦3校は、安全管理上施錠しており、敷地内に入って見学はできません
- ✓ 必要に応じて追加の問合せや文書照会等を行う場合がありますので、その際にご協力ください
- ✓ 対話結果の公表にあたっては、対話参加者に対し、事前に公表内容の確認を行います。なお、企業(グループ)名は非公表とします

# 資料

# 【資料】旧戸尾小学校写真集





# 【資料】旧戸尾小学校写真集



① 国道から小学校方向



② 地下（防空壕）の利用状況【とんねる横丁】



③ 南側市道からの入り口



④ 敷地南西の通路



# 【資料】旧戸尾小学校写真集



⑤ 戸尾中央通バス停



⑥ 東側市道からの入り口



⑦ A校舎



⑧ B校舎



# 【資料】旧戸尾小学校写真集



⑨ 体育館



⑩ プール跡地

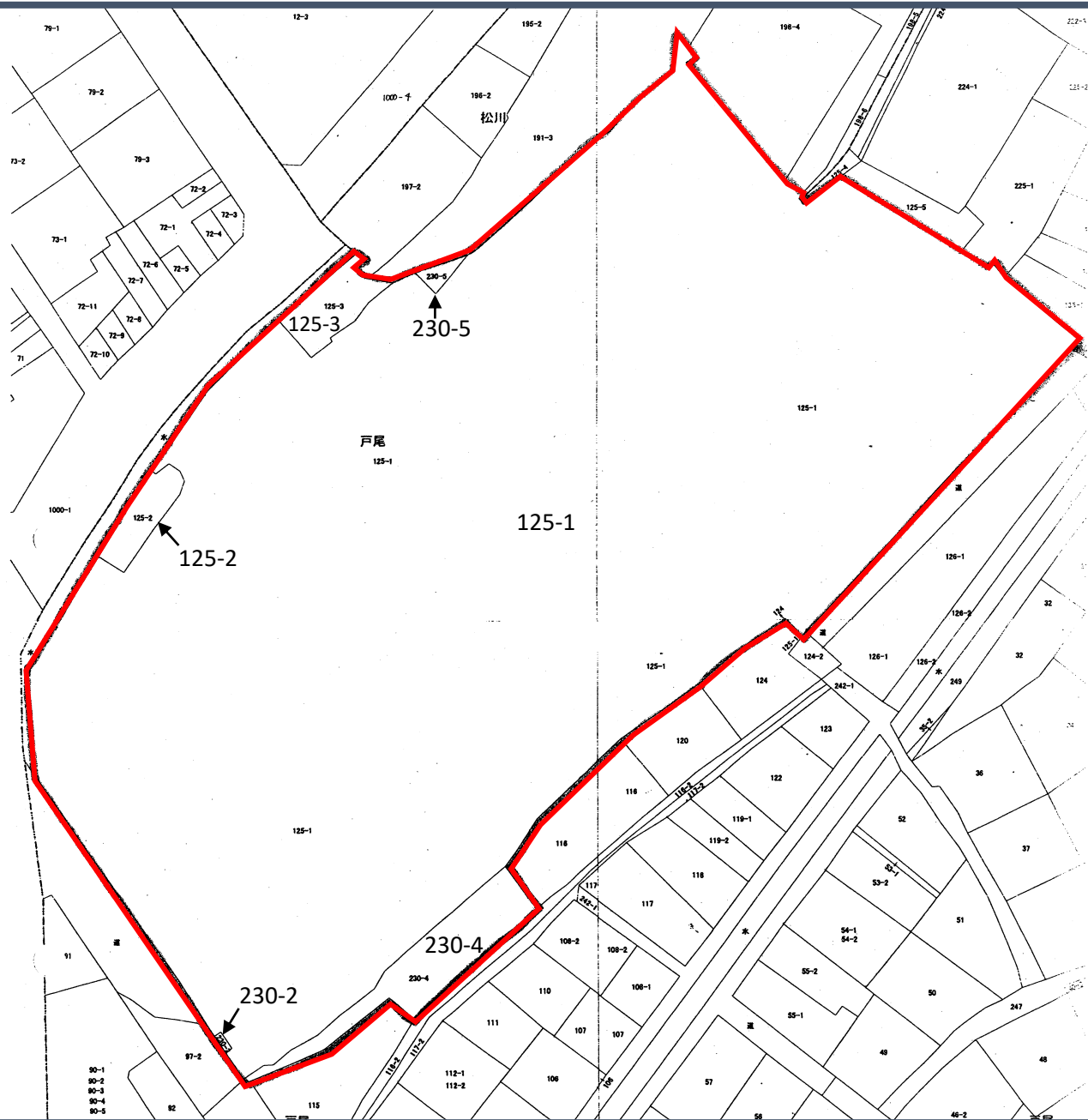


⑪ 敷地西通路（市道）  
※ 突当りの建物が給食室



⑫ 敷地西通路入り口

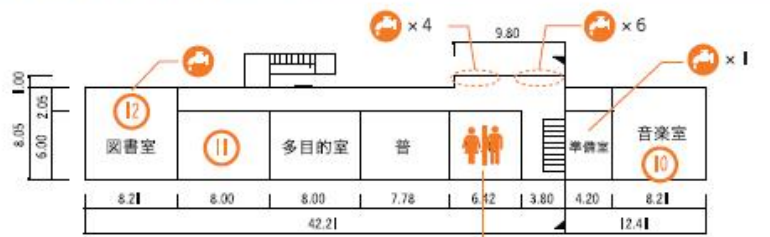
# 【資料】旧戸尾小学校公図





# 【資料】俵ヶ浦3校

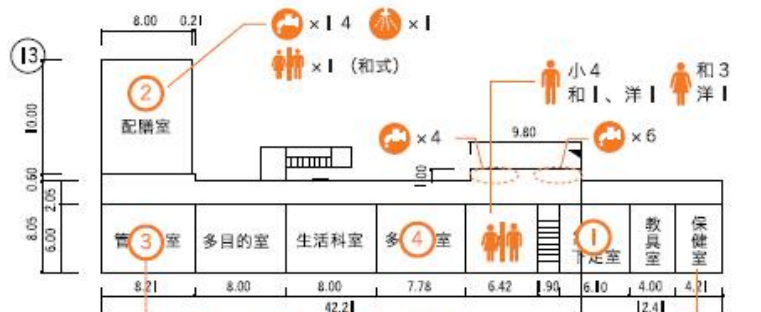
旧俵浦小学校の機能・空間的特性



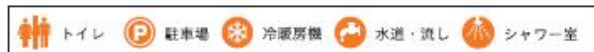
3階平面図



2階平面図



1階平面図



①集中下足室。明るく開放的な雰囲気。



②配膳室。機能・駐車場アクセス良い。



③管理員室。機能・部屋（和室）が充実。



④多目的室。生活科室を含む3室は同じ。



⑤2F廊下。木床で明るく開放的。



⑥理科室。水まわり機能が充実。



⑦校長室。床、壁ともに木で雰囲気あり。



⑧職員室。流し、冷暖房完備。



⑨家庭科室。水まわり機能が充実。



⑩音楽室。カーペットが敷いてある。



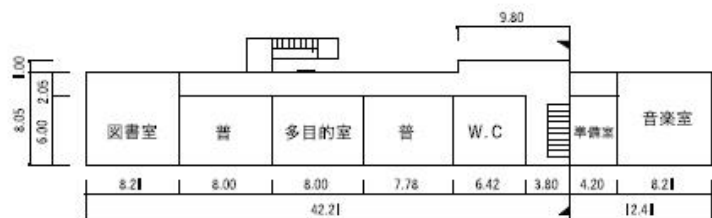
⑪3つの普通教室は全て同じ作り。



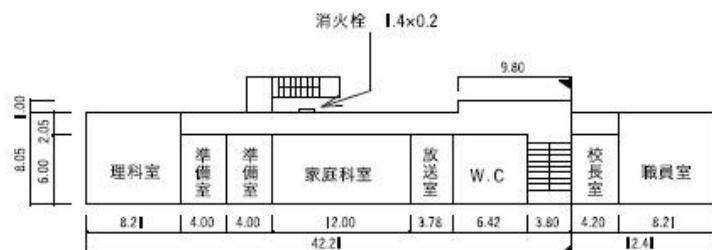
⑫図書室。眺めがとても良い。

# 【資料】俵ヶ浦3校

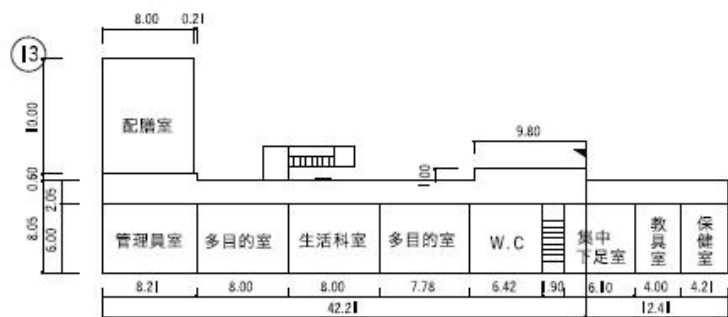
## 旧俵浦小学校の景観的特性



3階平面図 (12) (15)



2階平面図 (12) (15)



1階平面図 (12) (15)



3階からは窓いっぱい佐世保湾が望め開放的である。



2階からも海が全面的に見える。

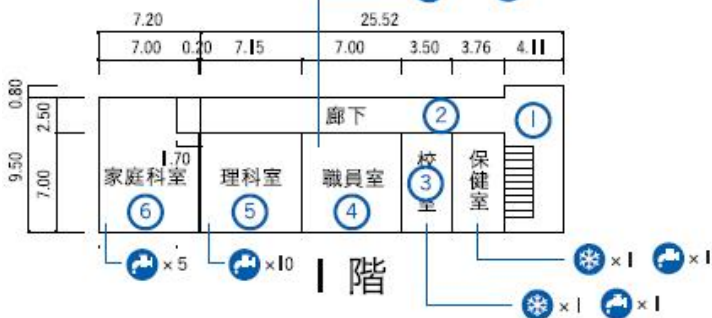
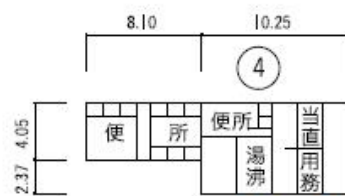
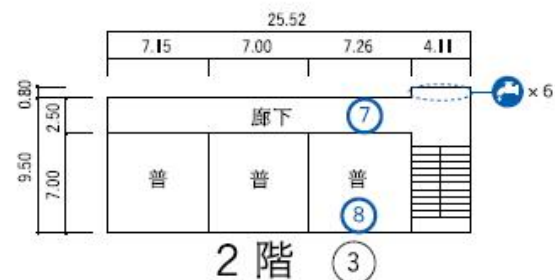
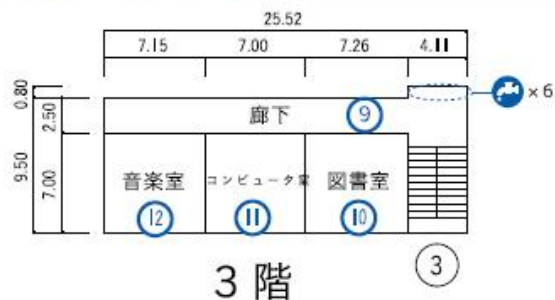


1階多目的室からすでに海が望める。



# 【資料】俵ヶ浦3校

旧鹿浦小学校の機能・空間的特性



①1F 踊り場。



②2F 廊下。汚れや痛みは目立たない。



③校長室。床・壁とも木製で雰囲気ある。



④職員室。エアコン、流しが完備。



⑤理科室。流し台が多い。



⑥増築した家庭科室。流し台・コンロあり。



⑦2F 廊下。陽が入り込み明るい。



⑧2F 教室は全て同じ。木床で痛みもない。



⑨3F 廊下。備付けの棚は書庫として利用。



⑩図書室。緑色のカーペットが敷いてある。



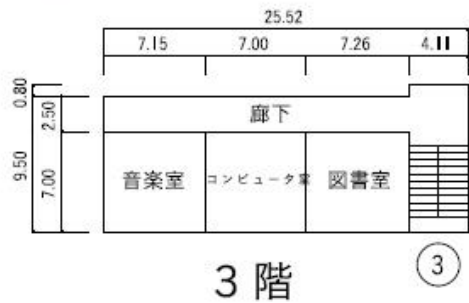
⑪パソコン室。木床。



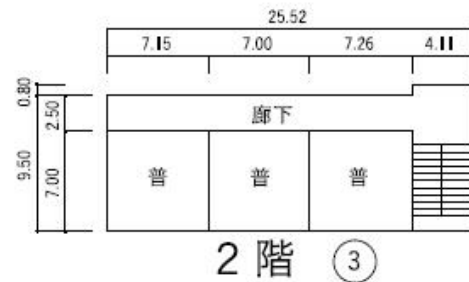
⑫音楽室。木床。

# 【資料】俵ヶ浦3校

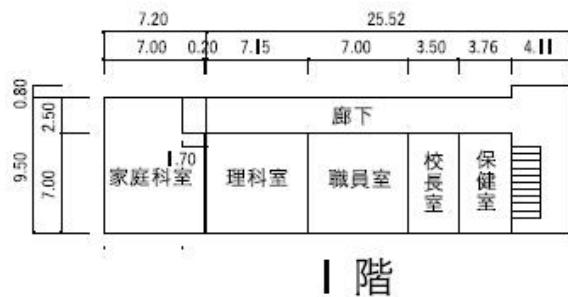
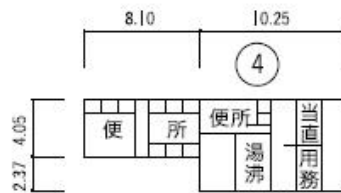
旧庵浦小学校の景観的特性



3階からは窓いっぱいに入り江が望める。



2階普通教室からは海がはっきり見える。

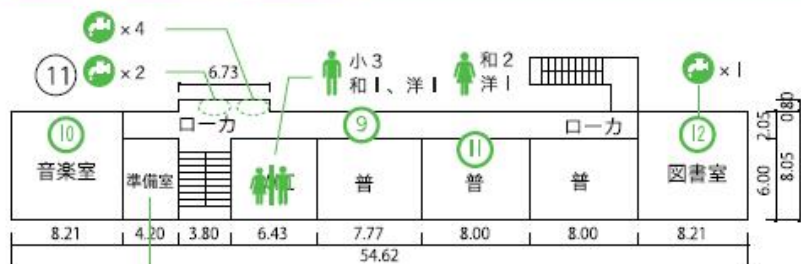


保健室から海が望めるが、家庭科室までいくと海は見えない。

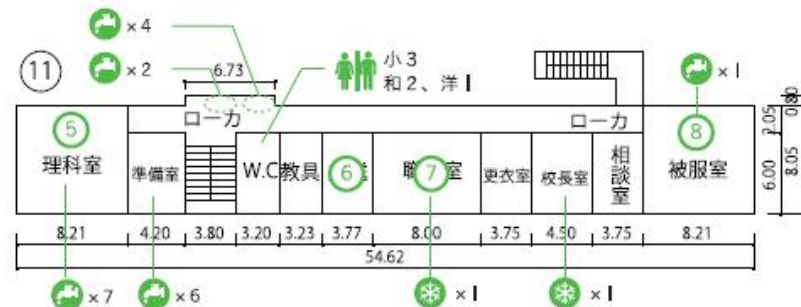


# 【資料】俵ヶ浦3校

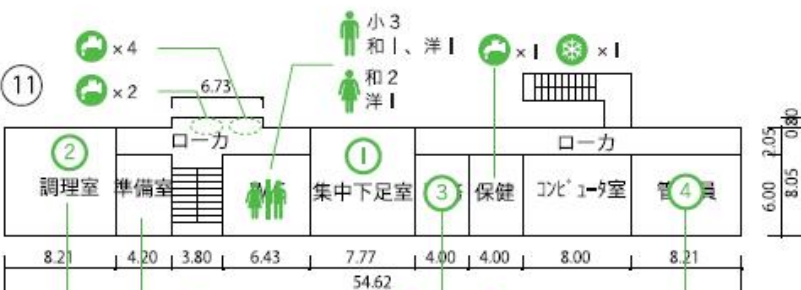
旧野崎中学校の機能・空間的特性



3 F 平面図



2 F 平面図



1 F 平面図

- トイレ
- 駐車場
- 冷暖房機
- 水道・洗し
- シャワー室



①運動場とは段差が無く移動しやすい。



②調理室。各テーブルに流し、コンロあり。



③事務室。流し、クーラー完備で明るい。



④管理員室。設備が充実し、和室もある。



⑤水まわり機能が充実し、眺めも良い。



⑥放送室のスタジオ。傷みが激しい。



⑦職員室。冷暖房機が完備。



⑧被服室。傷みもなく再利用可能。



⑨明るく開放的な廊下。風通しも良い。



⑩音楽室。海が見える眺望の良い部屋。



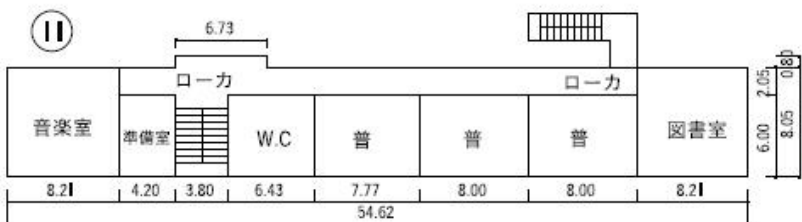
⑪隣を含めた3部屋の作りは同じ。



⑫図書室。壁には大きな本棚が設置。

# 【資料】俵ヶ浦3校

旧野崎中学校の景観的特性



3 F 平面図



3階からは窓いっぱい佐世保湾や大島が望め、開放感がある。



2 F 平面図



2階からは海ははっきり見えてくる。



1 F 平面図



1階からは海はほとんど望めない。